

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成27年7月31日

施設名	交通安全子どもセンター	所管課室	文化生活部 県民生活・男女共同参画課
-----	-------------	------	-----------------------

1 施設の概要

指定管理者名	(特非)たびびと	指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日
施設所在地	高知市比島町4丁目8番地		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の許可等に関する業務 ・利用料金の徴収に関する業務 ・施設等の維持管理に関する業務 ・交通安全指導の実施に関する業務 ・交通安全子どもセンターの設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務 		
施設内容	<ul style="list-style-type: none"> ・面積 : 13,300㎡ ・施設・設備 : 模擬交通施設、交通教室、事務所、教材格納庫、ゴーカート、自転車、蒸気機関車等 ・開園時間 : 午前8時30分～午後6時 ・休園日 : 12月27日から翌年の1月1日まで ・利用料金 : ゴーカート 1人乗り 100円/回、2人乗り 160円/回 2人乗り回数券 1,600円/11回 		
職員体制	常勤職員: 1人 非常勤職員: 3人 パート: 12人 合計: 16人		

2 収支の状況

単位:千円

		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)
収入	県支出金	5,904	5,904	6,146	6,248
	使用料・手数料	8,510	8,587	8,375	8,440
	その他	624	555	864	620
	収入計 (a)	15,038	15,046	15,385	15,308
支出	管理運営費	5,103	5,312	5,379	5,842
	人件費	9,661	9,444	9,919	9,466
	支出計 (b)	14,764	14,756	15,298	15,308
収支差額 (a)-(b)		274	290	87	0

3 利用状況

	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	130,537	129,615	119,176	目標は設定していない
②利用者意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)			
		一般来園者	交通安全教室利用者	交通安全ひろば来場者
	時期	通年	同左	9月
	方法	アンケート用紙配布	同左	同左
	回答数	52	47	452
	調査結果	<ul style="list-style-type: none"> 大切なことを改めて確認できて良かった。 和やかな雰囲気でも良かった。 図書バスを毎日あけてほしい。 ゴーカートのコースをもっと長くしてほしい。 遊具を増やしてほしい。 大きいイベントの時には大々に宣伝してほしいなど。 	<ul style="list-style-type: none"> 自転車の乗り方の指導がありがたかった。 トイレの数を増やしてほしい。 就学前に「自分で命を守る」ということを自覚するいい機会だと思う。 交通安全の勉強もしながら楽しい時間も過ごせた。 スタッフの対応、指導が親切であるという評価など。 	<ul style="list-style-type: none"> 園内がいつもきれい。 敬老の日のイベントがとても良かったのでまたやしてほしい。 ゴーカートの料金を安くしてほしい。 交通安全教室に参加してみたいが、参加方法が分からない。 遊具の追加及び駐車場整備の要望など。
③その他特記事項	○その他			
	<p>アンケートについては、施設やイベントへの期待など、概ね好意的な意見であった。交通安全教室は分かりやすく丁寧な指導で、楽しみながら学ぶことができると好評価。利用者から寄せられた質問や意見等については、真摯に受け止め、定期的に回答を掲示するなど、施設運営の改善に反映できるよう努力がなされている。</p> <p>・交通安全指導を目的とした施設であるが、地域の公園としての機能も考慮した取り組みがなされており、ボランティア養成にも積極的に取り組むなど、多様な施設利用を展開している。交通安全のみならず、子育て支援といった分野の活動としても評価できる。</p> <p>・地震対策・津波対策を常に念頭に置き、地元自主防災組織と合同で防災訓練を行うなど周辺地域住民との連携も積極的に行っている。</p>			

4 平成26年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保に関する取組	ボランティアがやりがいを感じる募集手法を用い、併せて公園の環境向上にもつなげている。施設の運営管理はボランティアスタッフの活用などで、良くできている。公園内全体が年々清潔さを増し、交通安全を学びながら、楽しく遊べる施設として利用者から高い評価を受けている。週末のゴーカートの運営は、コースの状況を把握し、適切に運営されている。
②施設利用促進等に関する取組	利用者の満足につながるサービス提供に努め、アンケート結果にもその評価が表れている。他団体との連携などによるイベントも多く開催できている。アンケート等を利用して、県民サービスの向上に努めている。広報、PRにマスコミなどを利用し、情報発信などにもよく力を入れており、自主事業などにも、積極的に取り組んでいこうとする努力がうかがえる。
③経営状況	運営コストがあまりかけられないなか、黒字が実現でき、特に問題はない。ゴーカート利用促進の工夫は、まだ伸ばせる可能性はある。安全性や施設環境を向上させるために、有効なボランティア活用や情報発信を行い、コスト削減、収益増に取り組んでいる。ゴーカートは子供たちの夢をのせて走る大切なものであり、これからもアイデアを出して、事故のないよう気を配りながら、ゴーカートの運営を続けてもらいたい。天気に左右され前年より収入が落ちていることもあるが、何らかの工夫はした方がよい。回数券の販売に工夫できそうである。(高齢者、企業向け等)
総合評価	<p>総合的には、良い運営がなされ、指定管理者としての責務は果たしていると評価できる。利用者の視点に立った接遇や施設の改善、情報発信に努め、良好な施設運営を実施している。</p> <p>全体的には細やかな配慮と安全管理ができています。</p> <p>園内、建物内も清掃ができており、気持ちよく利用することができる。</p> <p>集客、利用促進の面で「交通安全こどもセンター」の設置趣旨にのっとり、車の運転、歩行者のルール、自転車のルール等、交通法規とマナーの意識が向上できるような企画を是非実行して、収益も上げてほしい。</p> <p>イベントも数多く開催し、利用者から喜ばれており、地震津波対策にも積極的に取り組んでいて安心できる。</p>

【評価の目安】

- A: 仕様書に定める業務内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われた
 B: 概ね仕様書に定める業務内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われた
 C: 仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善のための工夫や努力が必要
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する